

平成22年第1回南丹市議会3月定例会一般質問通告文書表

(代表質問)

会派／質問議員	質問施策区分	質問事項	質問要旨	答弁者
丹政会 橋本 尊文 (質問予定日) 3月2日 午前	財政	財政の健全化について	1. 南丹市の財政基盤の脆弱さは年々増幅され厳しい状況である。現状認識と対応を問う。 2. 財政の健全化には人件費は大きな課題である。職員適正化計画が遂行されているが進行状況は。又、この計画で職員規模の適正化は図られるのか。同時に職員の給与体系の改善も重要である。市長の見解を問う。 3. 市長のリーダーシップを伺う。	市長
	総務	自治基本条例制定について	1. 市長の4年間の市政運営に対する所見を伺う。 2. 住民主体のまちづくり、住民自治の発展の為には、自治基本条例の制定が望まれるが見解を伺う。	市長
	行政	人口減少 少子高齢化対策	1. 人口減少は歯止めがかかるない状況である。その対応として、山陰線複線化を契機とした総合的人口増加対策の考えは。 2. 若者の定住化促進策について問う。 3. 高齢者の健康づくり対策・社会参加対策を伺う。	市長
南風クラブ 小中 昭 (質問予定日) 3月2日 午前	市政全般	市政全般について	提案理由の説明の中で4月の市長選挙に出馬の意思を示されました。また、1/26にも表明をされたが、市政4年間の評価の自己採点と、市の将来構想は。	市長
	予算	22年度当初予算について	5項目を重点施策として、市民の元気が出る予算編成にしたとあるが、4月の市長選を控え、あくまでも骨格的な予算でもあるが、財政厳しい中、どの様なところが市民が夢を持ち、元気が出る予算となっているのか伺う。	市長
	交通対策	市営バスを始めとする市民の安心・安全の交通対策について	複線化後には、市営バスのダイヤの見直し等をし、市民の足の確保が必要と考える。さらに、お年寄りなど交通弱者と呼ばれる皆様の通院バスの体制については、南丹病院へは回数は少ないが、直通バスがある。明治国際医療大学附属病院へも、JRの駅からシャトルバスが運行している。美山診療所や南丹病院への、通院のための直通の福祉バスの運行が必要と考えるが、市長の所見を伺う。	市長
日本共産党市会議員団 高野 美好 (質問予定日) 3月2日 午前	道路整備	安全な通学路の確保について	危険な通学路であった、長谷八木線は昨年末に完成をし安全な通学路が確保できたが、園部駅東口の通学路や、府道綾部宮島線の大野トンネル付近も非常に危険な通学路である。これらの危険通学路の解消は急務であると考えるが、市長の所見を伺う。	市長
	行財政	合併1期目の市長任期満了を迎えるにあたって	1. 合併4年が経過した今日、市長の合併評価(メリット、デメリット)を伺う。 2. 2期目の市政運営を担うべく、市長選への出馬を表明されたが、南丹市の将来ビジョンを伺う。	市長
	地域振興	「住宅改修助成制度」について	一定の予算で、大きな経済効果が期待できる制度として、府内の市町村でも実施されてきている。不況に苦しむ住宅関連業者だけでなく、市民にとっても嬉しい事業と言える。実施する考えはないか市長の見解を伺う。	市長
	交通	「市営バス」について	1. 公共交通は医療、教育、商業など、他分野と結びついて町全体が機能する地域のインフラである。抜本的な見直しが必要と考えるが、市長の見解を伺う。 2. 「どこまで乗っても200円以下」のバス運行を実施する考えはないか、市長の見解を伺う。	市長